薬品管理支援システム IASO R6 ユーザー基本操作編

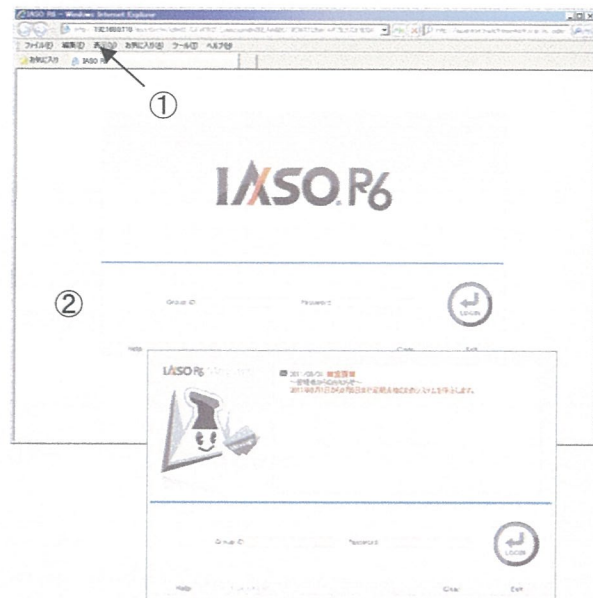
■IASO R6 の起動

① ウェブブラウザ(Win: Internet Explorer 7-10, Mac: Safari5 を推奨)を起動し、以下の URL を入力します。
https://iasor6srv.shinshu-u.ac.jp/iasor6/
正常に IASO に接続されればログイン画面(Fig.1)が表示されます。

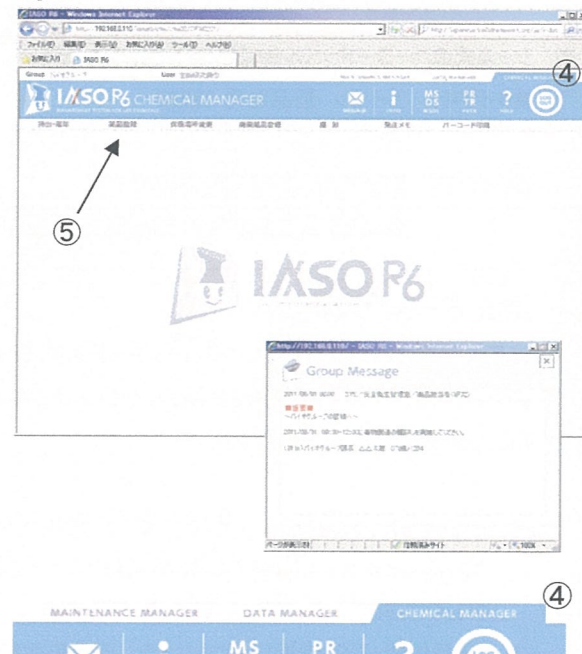
② Group ID、Password 欄の各々に入力して、ログインボタンを押して下さい。

※ システム管理者からシステムに関する連絡がある場合は、ログイン画面にメッセージが表示されます。

(Fig.1)

① ② IASO R6

(Fig.2)

③ ログインすると、メイン画面(Fig.2)が表示されます。上部中央にログイン者のグループID、グループ名、ユーザー名が表示されますので確認してください。

※ グループ管理者からシステムに関する連絡がある場合は、メッセージが表示されます。

④ 画面上部のタブをクリックし、ご使用するプログラムを切り替えてください。
Chemical Manager: 薬品の登録、持出し/返却など、普段お使いになるプログラムです。
Data Manager: 在庫や使用量などを集計するプログラムです。
Maintenance Manager: 薬品マスタの申請など、システムに関するプログラムです。

⑤ 各機能メニューから、目的とする処理をクリックして下さい。

※ 公開または使用権限の無い機能のボタンはエンボスになっており、選択できません。

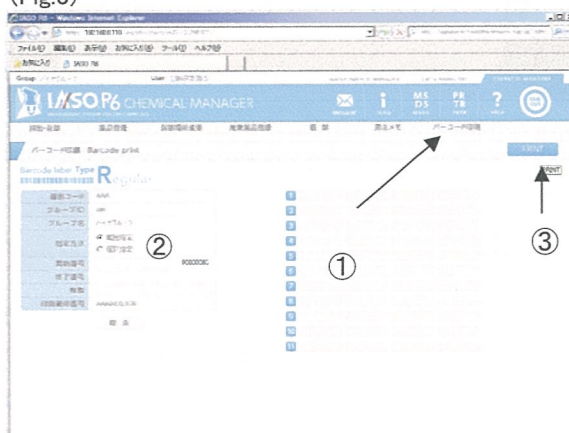
■IASO バーコードラベルの印刷

(Fig.3)

① メニューバー上の"バーコード印刷"ボタンを押すとプルダウンメニューが表示されますので、発行したいラベルサイズを選択してください（Fig. 3)。

タイプR： 1 枚に 44 本分のラベルが印刷できます。

タイプS： 1 枚に 80 本分のラベルが印刷できます。

薬品ラベルバーコード：薬品登録をサポートする薬品リストが印刷できます。

② 指定方法を設定してください。"範囲指定"を選択した場合は作成したいバーコード番号の開始と最終番号または印刷枚数を指定欄に入力、"個別指定"を選択した場合はカラムに作成したいバーコード番号を直接入力します。

(Fig.4)

③ "PRINT"ボタンを押し PDF のダウンロードを行います。Acrobatでダウンロードした PDF を表示し、印刷を実施してください(Fig.4)。

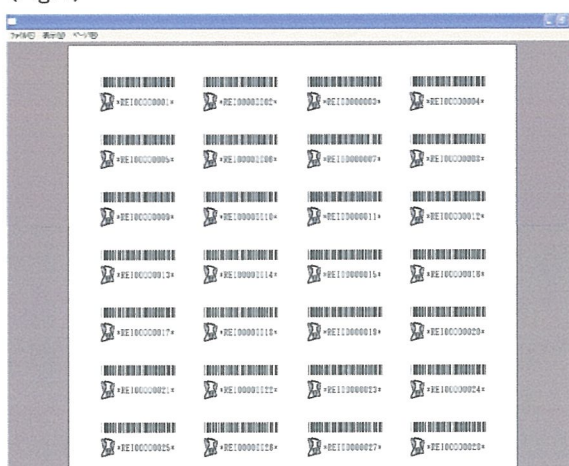
※ タイプSはタイプRに比べて印刷に精度を要求いたします。バーコードが左右に極端に寄ったものは読み取りができませんので、印刷時に位置調整を実施ください。

※ シール式のバーコードラベル台紙は以下をお求めください。

■タイプR： エーワン 製品番号 28388

包装 20 枚(880 片) 標準価格 1,200 円

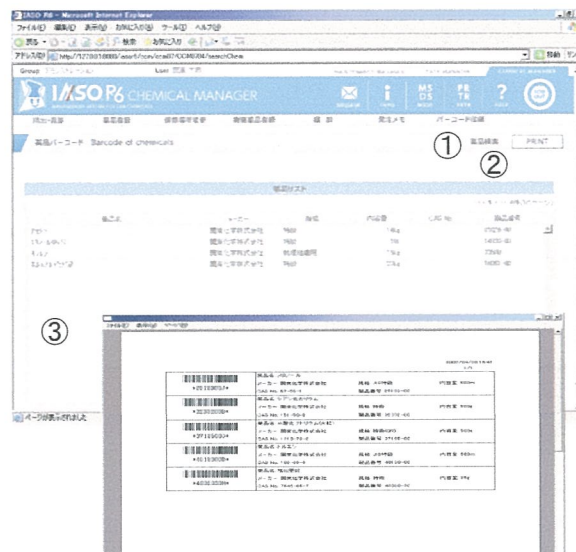
■タイプS： 関東化学 製品番号 96970-04

包装 25 枚(2,000 片) 標準価格 2,500 円

薬品バーコード印刷

薬品登録処理の際に便利な、バーコード情報付きの薬品リストが作成できます。よく使用される薬品や缶入溶剤などの薬品登録処理にご利用ください。

① メニューバー上の"バーコード印刷"ボタンを押すとプルダウンメニューが表示されますので、薬品バーコードを選択してください。

② 「薬品検索」ボタンを押し、リストにしたい薬品を指定します。指定した薬品が画面上に追加されます。

③ 「PRINT」ボタンを押すと印刷プレビュー画面が表示されますので印刷を実施してください。

■購入した薬品の登録（薬品登録）

該当薬品のデータ検索 保管場所の入力 IASO バーコードの入力

(Fig.5)

① メニューバー上の"薬品登録"ボタンを押すと薬品登録画面(Fig.5)に切り替わります。

② 該当薬品のデータをデータベースから検索して、画面上に読み出します。

A 試薬ラベルにバーコードの記載がある場合は、そのバーコードを読み取ります。

B 試薬ラベルにバーコードの記載が無い場合は"薬品検索"で薬品を特定してください。

③ "保管場所"をクリックしてサブフォームを呼びだし、保管場所を選択します。

④ 必要に応じて使用期限、Lot No.、購入先(ディラー)、購入価格、コメントⅡが入力できます。これらは必須事項ではありません。

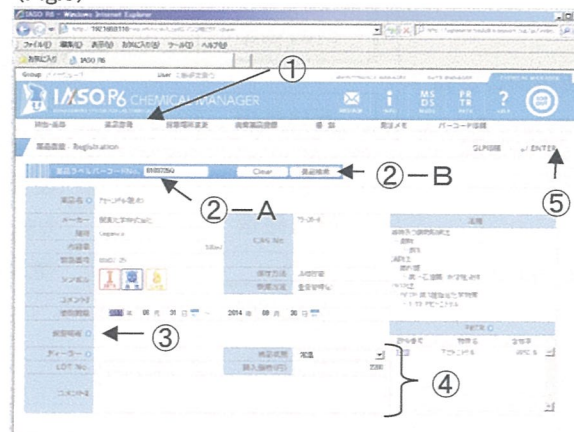
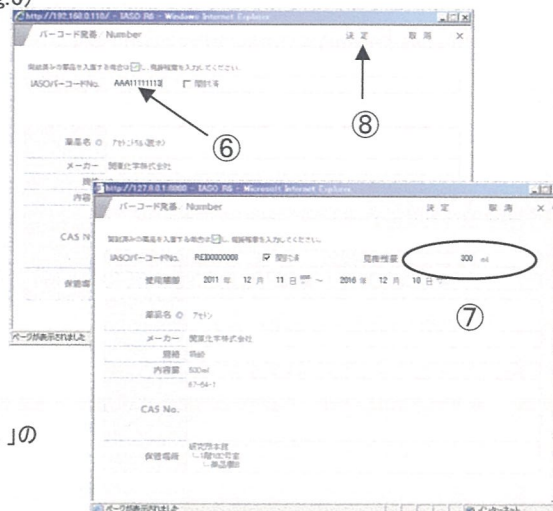
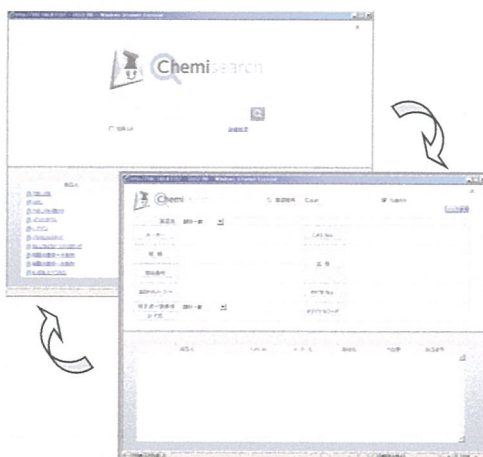
(Fig.6)

⑤ "ENTER"ボタンを押してください。IASO バーコードの入力画面(Fig.6)が表示されます。

⑥ 薬品ビンに貼った IASO バーコードを入力します。

⑦ 開封済み薬品(使用途中の薬品)を入力する場合は、□にチェックを入れ、登録する薬品の残量を入力してから IASO バーコードを入力してください。

⑧ "決定"ボタンを押して登録完了します。
同じ薬品を同じ場所に続けて登録する場合は、処理継続を選択し、IASO バーコードラベルを読み取ってください。

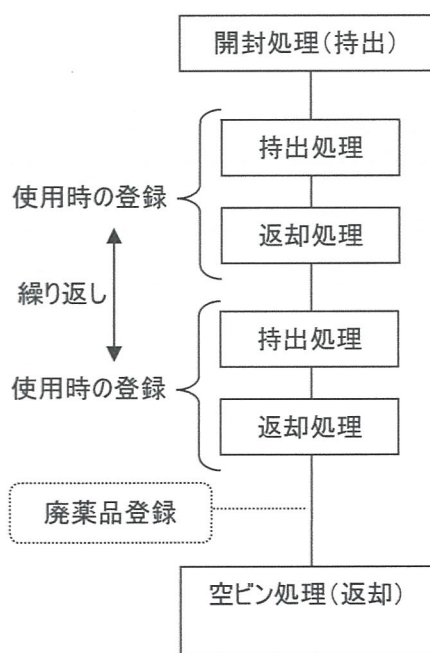
※ バーコードが重複した場合は「入力したバーコードは既に存在します。」のメッセージが表示されます。

薬品検索機能

薬品検索機能は薬品登録以外にも薬品情報やMSDSの参照、集計条件設定他で使用する使用頻度が高い機能です。
IASO R6 では、クイック検索と詳細検索とを備えています。

※「在庫のみ」にチェックを入れて検索すると研究室に在庫している薬品のみが、チェックを外して検索するとデータベースにある全ての薬品が検索対象となります。

※フリーワードによるクイック検索でうまく探せない場合は、詳細検索に切り替えて検索を行ってください。

※ 詳細検索における複数条件での検索は、同一項目内は"OR"、各項目間は"AND"となります。

使用履歴の記録（持出・返却）

1 本 1 本の薬品の使用開始(開封)から使用終了(空ビン)までの使用履歴をシステムに記録いたします。

重量管理品: すべての薬品

① 該当薬品を使用する都度 IASO R6 を使用してください。

② 使用する前(持出時)に薬品のビン込みの重量を秤量し、登録します。

③ 使用後(返却時)にビン込みの重量を登録します。
なお、薬品を使い切った場合は空ビン処理を行ってください。

④ 使用前、使用後の薬品ビン重量の差が使用量として登録されます。

【持出処理】

(Fig.7)

① メニューバー上の"持出・返却"ボタンを押すと持出・返却処理画面(Fig.7)に切り替わります。

② IASO バーコードラベルを読み取ります。

※ 未開封の薬品は、「開封処理を行います。よろしいですか？」のメッセージが表示されます。

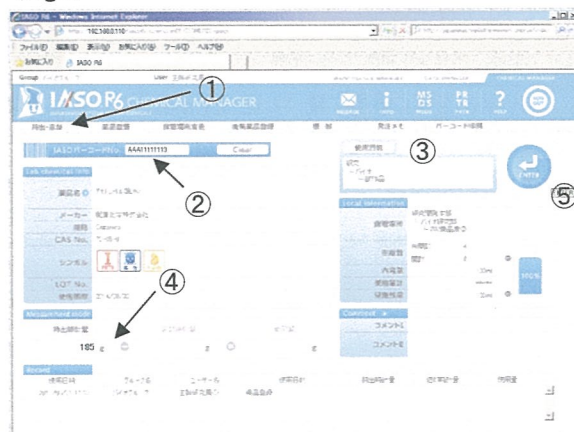
③ "使用目的"をクリックしてサブフォームを呼びだし、使用目的を選択します。

④ 重量管理品の場合はビン込みの重量を"持出時計量"フィールドに入力します。

⑤ "ENTER"ボタンを押します。以上で持出処理は完了です。

※ IASO R6 で対応している天秤が接続されている場合、
"持出時計量"ボタンを押せば計量値が自動入力されます。
現在、作動検証済みの電子天秤は以下の機種となります。

- ・Mettler: PB シリーズ、XS シリーズ、PL シリーズ、
- ・Sartorius: LP シリーズ、LE シリーズ、CP シリーズ、TE シリーズ、
- ・島津製作所: UW シリーズ、UX シリーズ、
- ・A&D: GX シリーズ、HV シリーズ

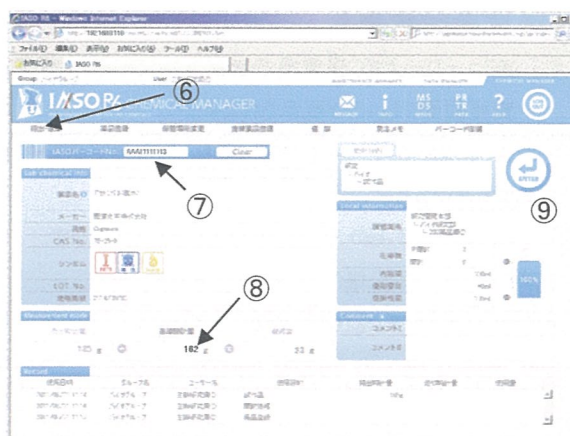
記載機種以外の天秤につきましては、各天秤メーカーに通信仕様をご確認ください。

【返却処理】

⑥ メニューバー上の”持出・返却”ボタンを押すと持出・返却処理画面(Fig.8)に切り替わります。

⑦ IASO バーコードラベルを読み取ります。

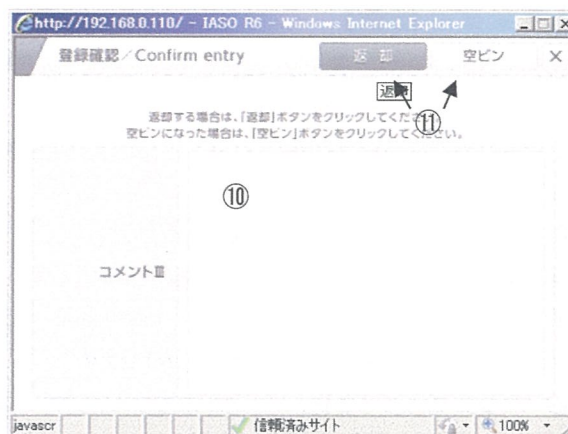
⑧ 持出処理と同様に、重量管理品の場合はビン込みの重量を“返却時計量”フィールドに入力します。
単位管理品は“返却時計量”フィールドはエンボス表示になり入力はできません。

⑨ “ENTER”ボタンを押してください。登録確認画面(Fig.9)が表示されます。

(Fig.8)

⑩ 使用内容について記録しておくことがあれば、コメント欄に自由に記入できます。この項目は必須ではありません。

⑪ 返却処理を確定します。
保管場所に戻す場合:“登録”ボタンを押してください。
空ビンになった場合:“空ビン登録”ボタンを押してください。

※ 必ず使い切った薬品は空ビン登録(空ビン処理)を行ってください。空ビン登録を行う事で、その薬品はグループの在庫から外されます。

(Fig.9)

※ 持出・返却 登録時のご注意

IASO R6 では、システムポリシーとして持出処理(開封登録)と返却処理(空ビン登録)は同一ユーザーしか受け付けません。返却処理は必ず持出処理をした方(アカウント)が行ってください。 持出処理をしている方は”INFO“の”使用中薬品リスト“で確認できます。

IASO R6 では、計量値の入力ミスや間違って行った空ビン処理等の使用履歴の修正は管理者でも処理できませんので、以下の方法で対応願います。
計量値の入力ミス:ミス内容を相殺する値を入力して訂正してください。
間違った空ビン処理:新しい IASO バーコードを貼り、開封済み薬品として再登録願います。
登録時の薬品名間違い(ちがう物質として登録してしまった場合)はスーパーバイザーにご相談ください。

その他の機能

【保管場所変更】

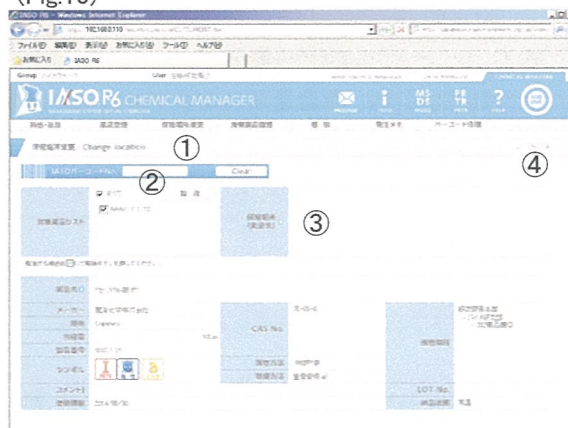
1　メニューバー上の"保管場所変更"ボタンを押すと保管場所変更画面(Fig.10)が表示されます。

"保管場所変更"は 1 本ずつでも、複数の薬品を一括でも変更を行えます。

② 移動したい薬品の IASO バーコードを読み取ります。

③ 移動先の"保管場所(変更先)"を選択します。

④ "ENTER"ボタンを押して登録します。

(Fig.10)

【廃棄薬品登録】

① メニューバー上の"廃棄薬品登録"ボタンを押すと廃棄薬品登録画面(Fig.11)に切り替わります。

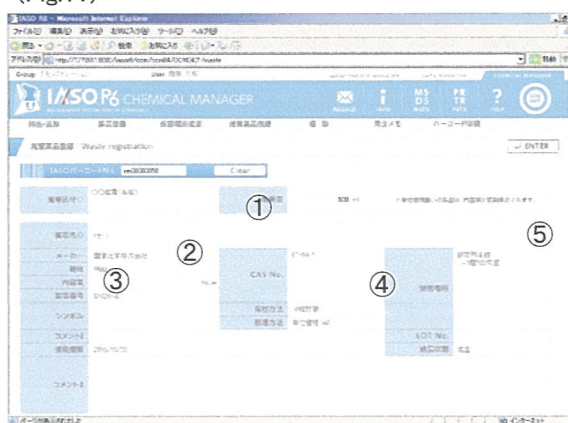
② 不要となり処分する薬品の IASO バーコードを読み取ります。

③ "廃棄分類"をクリックして、分類を選択します。

④ 廃棄する量をキーボードから入力します。

⑤ "ENTER"ボタンを押して登録します。対象の薬品ビンは空ビン処理がされ貴グループの在庫から外されます。

※ 廃棄薬品登録で登録した分は使用量にはエントリーされません。空ビン処理と混同されないようご注意ください。

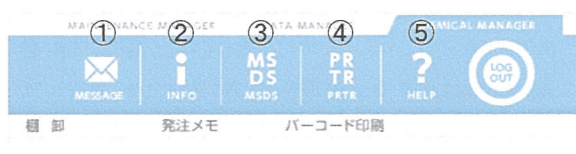
(Fig.11)

【ツールバー】

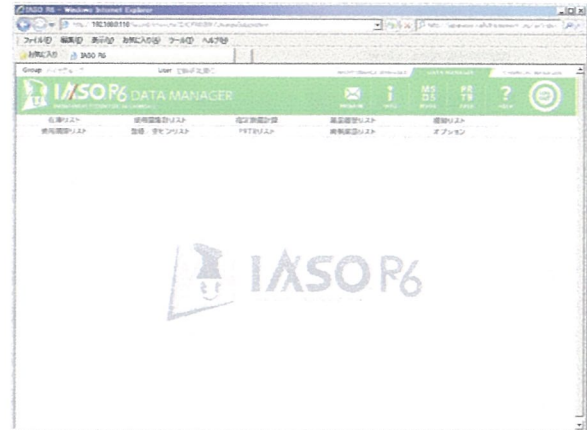
① "MASSAGE"ボタンを押すグループメッセージが確認できます。メッセージは一が表示されます。

② 画面に表示されている薬品の薬品情報、在庫情報や、持出中で返却されていない薬品の一覧(使用中薬品リスト)、緊急連絡先、グループ情報などが表示されます。

③ 画面に表示されている薬品の SDS(安全データシート)が表示されます。

④ 画面に表示されている薬品の PRTR ファクトシートが表示されます。

⑤ IASO R6 の取扱説明書が表示されます。また使用言語の切替えなども行なえます、

Data Manager について

Data Manager は IASO R6 で登録した薬品使用履歴に基づき、様々な集計作業を行うための"集計系プログラム"です。
IASO R6 にログイン後、画面上部のタブをクリックし、Data Manager に切り替えてご使用ください。
Data Manager メイン画面の機能メニューから、集計したい項目を選択してください。該当する集計画面に切り替わります。
Data Manager ではグループ内で所有・消費した薬品について次の集計ができます。
また、DataManager では管理されているデータに変更を加えません。各画面は直感的に操作可能なインターフェースに統一しておりますので、まずはログインして各メニューをお試しください。

メインメニュー	サブメニュー	機能概要
在庫リスト	―	保管場所・法規・薬品を条件に現在庫の一覧表を作成。
使用量集計リスト	法規	期間・保管場所・法規・薬品を条件に使用量を集計。
	使用目的	期間・保管場所・使用目的・薬品を条件に使用量を集計。
	ユーザー	期間・保管場所・ユーザー・薬品を条件に使用量を集計。
指定数量計算	―	保管場所を指定して消防法の指定数量を計算。
薬品履歴リスト	―	薬品 1 本 1 本の詳細な管理台帳を参照。
棚卸しリスト	―	棚卸しの結果の確認。過去の棚卸し結果も参照可能。
使用期限リスト	―	使用期限切れ薬品のリストアップ。将来切れる薬品もリストアップ可能。
入庫／空ビンリスト	入庫薬品リスト	期間・保管場所・法規・薬品を条件に、登録した薬品の一覧表を作成。
	空ビン薬品リスト	期間・保管場所・法規・薬品を条件に、使用終了薬品の一覧表を作成。
PRTRリスト	購入量リスト	対象物質の購入量を政令番号毎に集計。
	排出／移動量リスト	対象物質の排出／移動分類を政令番号毎に集計。
	在庫量リスト	対象物質の現在庫量を政令番号毎に集計。
廃棄薬品リスト	―	廃棄登録した薬品を期間・保管場所・薬品を条件に一覧表を作成。

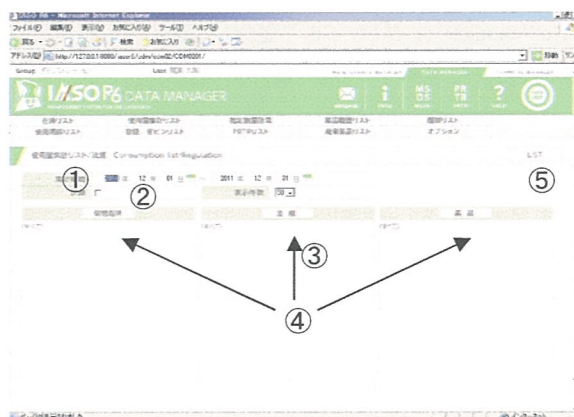
■Data Manager の基本操作

① 集計期間：YYYY年MM月DD日～YYYY年MM月 DD日で指定します。

② 表示件数：集計結果や選択結果の件数が多いことを考慮し、表示件数を選択できます。

③ 詳細：チェックを入れるとビンレベルでのリストで表示されます。

④ 保管場所／法規／薬品の条件設定が可能です。各ボタンをクリックすると条件設定画面が表示されます。⇒【検索条件の設定】を参照

⑤ “LIST”ボタンを押すと設定した条件で集計結果が別画面で表示されます。

■ FAQ（IASO についてよく頂く質問）

Q1: 端末として利用できるパソコンを教えてほしい。

A1: Windows の場合は Internet Explorer 7.-10、MacOS では Safari 5 で設計／検証を行っております。また、Firefox や他のブラウザでも正常に作動するとの報告をいただいておりますが、作動保証はしておりませんので、お客様のご判断でご使用いただいております。

Q2: IASO R6 を使用するためには特別な設定が必要ですか。

A2: インターネット一時ファイルの設定、信頼済みサイトの登録、ポップアップブロックの設定等、ブラウザの設定を行っていただく必要がございます。ログイン画面左下のリンク“HELP”をクリックすると、導入マニュアルが表示されます。マニュアル中の「初めてお使いになる方に」をご参照いただき、記載されている手順に従い、事前に利用されるパソコンの設定を行なってください。してください。また、セキュリティソフト、yahoo や Google のツールバー等にもポップアップブロック機能が付いておりますので、これらのソフトを導入されている場合は合わせて設定をご確認ください。

Q3: その他システムを使う上での注意事項

A3: ログアウト：

各 Manager 右上に“ログアウト”ボタンがあります。システムを終了する場合は、必ず“ログアウト”ボタンを押してログイン画面に戻ってから、ブラウザを終了してください。

「戻る」・「進む」ボタンの使用禁止：

ブラウザの標準機能である「戻る」と「進む」を使用すると、ページ間の移動とデータの更新の整合性がとれなくなる可能性があります。ブラウザの「戻る」・「進む」ボタンによってページ移動があった場合のデータの正当性は保証しかねますので、IASO R6 での使用はお控えください。

その他お困りの方に：

導入マニュアルの最終章にトラブルシューティングを記してあります。お困りの際にはぜひご一読ください。

販売元

関東化学株式会社

試薬事業本部 企画管理部

〒103-0022
東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号
TEL 03-6214-1090 FAX 03-3241-1047
E-mail: iaso@gms.kanto.co.jp

開発元

東北緑化環境保全株式会社

営業部 営業企画 G IASO-PJ

〒980-0014
宮城県仙台市青葉区本町3丁目5－1
TEL 022-263-0614 FAX 022-223-5237
E-mail: iaso@tohoku-aep.co.jp